

仙南地域における、宮城県各公所の取り組みを紹介します。

SENNAN the KING ザ キング

令和5年度第2号(通算第52号)

令和5年11月17日発行

大河原管内 合同広報誌
発行:宮城県大河原地方振興事務所

仙南地域のシンボルである蔵王は、地域にとって、言わば『王様』です。大河原地方振興事務所では、蔵王を仙南地域共有の大切な財産とし、地域の皆さまとともに、地域振興を進めていきます。

The・KING ~ 今号の注目記事 ~

蔵王ジオガイドに学ぶ 「火山との共生・信仰と祈り」



蔵王自然の家では、「めざまし！蔵王マイスター」を3回シリーズで開催しています。この事業は、蔵王町ジオパーク推進協議会の御協力のもと、毎年異なる視点から、「蔵王」をテーマに実施しています。今年は、「火山との共生・信仰と祈り」とテーマ設定をしました。

第2回は、蔵王町ジオパーク推進ガイドと共に巡るバスツアーを、7月22日に実施しました。当日は抽選で当選した20名が参加し、「願行寺廃寺跡」、「刈田嶺神社白鳥大明神」「刈田嶺神社里宮」をバスで巡り、推進ガイドの説明を聞きました。参加者から、「太古から続く神山・刈田嶺信仰と修験者に始まる蔵王信仰を学び、古に想いを馳せる一日となりました。」という感想をいただきました。

【蔵王自然の家】



願行寺廃寺跡薬師寺堂前



蔵王刈田嶺神社里宮

「秋のせんなんマルシェ in 大河原合庁」を開催しました

9月27日に、大河原合同庁舎1階入口・駐車場にて、仙南地域の特色あふれる販売会「秋のせんなんマルシェ in 大河原合庁」を開催しました。

大河原地方振興事務所内の各部連携事業として、各部の所管分野における特色を活かしながら、仙南地域の生産者及び事業者の販売機会の確保、生産過程での作り手のこだわりや想いを伝え、「みやぎ蔵王」の食のブランド化に寄与する食のPRを行うため、実施しました。

今回は「実りの秋」をテーマに、11業者が出店しました。庁舎1階ロビーでは、ぶどうやりんご、しいたけ等の秋の味覚やお月見にピッタリのスイーツのほか、「芸術の秋」として陶器やアロマなどが並びました。

庁舎駐車場では、キッチンカーによる中華バーガーやラテアート、さつま自動車MIRAIの展示が行われました。

当日は、開始早々たくさんのお客様でにぎわい、売り切れの出展者も多く、大盛況でした。

次回は12月22日に「クリスマス」や「年越し」をテーマとして開催します。ぜひ皆様足をお運びください。



会場の様子



出展者（一部）

【地方振興事務所 地方振興部】

「初めてのキャンプ体験 in 仙南」を開催しました

大河原地方振興事務所では、仙南地域が「子ども達が自然体験できる魅力的な遊び場がたくさんある地域」と認知され、子育て世代の定着や流入促進、関係人口の拡大等を図るため、仙台圏域在住のキャンプ初心者親子を対象に、キャンプやアウトドア活動の楽しさが実感できるモニターイベント「初めてのキャンプ体験 in 仙南」を川崎町と丸森町のキャンプ場で開催しました。

川崎町で9月23日からの1泊2日で行われたキャンプイベントでは、テント設営・撤収や飯盒炊飯の講習など、10月14日の日帰りイベントでは、ホットサンドづくりや「モルック」などのアウトドアゲーム体験が行われました。また、丸森町で10月15日に行われた日帰りイベントでは、丸森町ならではの「竹飯盒」を使った新米炊飯講習やマシュマロ焼きなどが行われました。

参加者アンケートでは、いずれのイベントも満足度が高く、今後も仙南地域で家族キャンプをしてみたいといった声が数多く聞かれました。

今後は、このイベントでいただいた意見を参考にしながら、既存のアウトドアコンテンツも含めて、子育て世代向けに一体的に情報発信を行っていきます。



飯盒炊飯（川崎町）



マシュマロ焼き（丸森町）

【地方振興事務所 地方振興部】

商工業
・
雇用

令和6年度普通課程
(学卒者訓練)

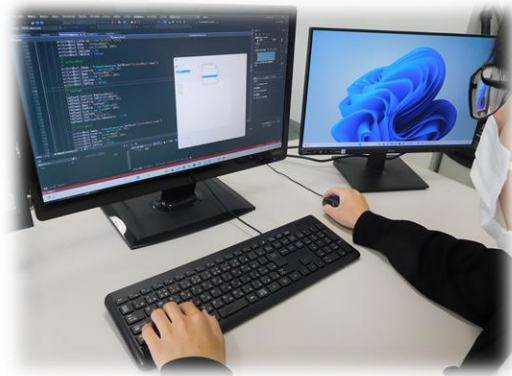
入学生募集について

白石高等技術専門校では、令和6年度入学生を募集しています。応募対象者は、主に新規高卒者や若年求職者です。

本校普通課程2科のうち、情報通信ネットワーク科は、情報通信分野における有線・無線に対応した技術操作やメンテナンスに必要な知識・技能を持った人材を育成し、修了生は情報通信関連会社などで活躍しています。



情報通信ネットワーク科の様子



プログラムエンジニア科の様子

また、プログラムエンジニア科は、プログラム言語で実務的なプログラミングができる人材を育成し、修了生はソフトウェア関連会社などで活躍しています。

学校見学を随時受け付けておりますので、本校に興味のある方は、お気軽に御連絡ください。

【白石高等技術専門校】

仙南地域ものづくり企業説明会を開催しました！

高校生に「ものづくり産業」の面白さ、やりがいを感じてもらおうとともに、地元のものづくり企業を知ってもらうことを目的に、「仙南地域ものづくり企業説明会」を10月17日に開催しました。

仙南地域の商工業及び農業系等の高校から生徒約500人、仙南地域の製造業45社が参加しました。

高校生にとって、企業から直接「ものづくり」の魅力について説明を受けられる貴重な機会となり、「様々な企



仙南地域等のものづくり企業45社が集合



白石ポリテックス工業株式会社による説明

業のお話を聞くことができ勉強になった。「自分がどんな仕事をしたいか考えるきっかけとなった。」といった声などが寄せられ、ものづくりへの興味・関心が高まっていました。

今後も、企業と高校の連携を深める事業を実施することにより、仙南地域のものづくり産業を支える人材の育成に取り組んでまいります。

【地方振興事務所 地方振興部】

せんなん工場探検隊を開催しました！

小中学生に「ものづくり」に対する興味・関心を持ってもらい、将来の目標や職業観をはぐくんでもらうとともに、保護者に対しても仙南地域のものづくり企業の認知度向上を図ることを目的に、「令和5年度せんなん工場探検隊」を開催しました。

今年度は、ものづくり企業10社のご協力のもと、小中学生の親子122組274人が参加しました。普段は見るだけでできない工場内を見学し、子どもだけでなく大人も興味津々な様子で、参加した



作業を体験する様子



大河原地方振興事務所長の挨拶

子どもたちからは、「体験もできて楽しかった！」「将来この仕事をやりたい！」という感想のほか、保護者からは「企業がどんなことをやっているのかを知れて良かった」といった感想が寄せられました。

今後も、子供たちの描いている夢や志の力となるよう、仙南地域のものづくり企業と連携しながら、事業を実施してまいります。

【也方辰興事務所 也方辰興部】

白石市立福岡小学校で生き物調査を行いました

9月25日、白石市立福岡小学校の児童による「田んぼの生き物調査」が行われました。

この行事は、宮城県による「みやぎの地域資源保全活用支援事業」の一環として、白石市土地改良区が主体となり実施されたものです。

暑さが残る中行われた調査では、5年生児童27名が土地改良区職員の指導を受けながら、田んぼの水路で生き物を調査しました。ドジョウ、カエル、ザリガニなど様々な生き物を見つけることができ、子どもたちは発見に興奮しながら、身近な地域の生態系の豊かさについて理解を深めることができました。



みんなで生き物探しスタート



生き物調査の様子



捕れた「トウキョウダルマガエル」

【地方振興事務所 農業農村整備部】

丸森町「大張沢尻棚田」で高校生が稲刈りを体験

10月3日、丸森町大張地区の「大張沢尻棚田」において、宮城県伊具高等学校の生徒による稲刈りが行われました。この行事は、田んぼの保全活動や中山間地域の営みを学ぶため、令和2年度から同校が行っている農業体験実習の一環として実施されたものです。

青空のもと行われた活動では、生徒の皆さんが、棚田を管理する「大張沢尻棚田集落協定」の農家の方々から指導を受けながら、丁寧に刈り取りを進めました。予定していた機械刈りに加えて手刈りも実習でき、貴重な経験となったようです。

この棚田は、農林水産省の「つなぐ棚田遺産」にも選ばれている、全国有数の美しい石積み棚田です。皆さまもぜひ足を運び、風光明媚な景色をご覧ください。

【地方振興事務所 農業農村整備部】



農家の方に見守られながら稲刈り機を操作



手刈りによる収穫を体験



大張沢尻棚田の風景

地域計画策定に向けた地区毎の話し合いが始まっています

今後、高齢化や人口減少の本格化が予想されており、地域農業の維持が困難になると懸念されています。そのため、国ではこれまでの地域の話し合いを更に進め、次世代を見据えた地域農業の在り方、いわゆる「地域計画」の策定を法律に位置付けました。「地域計画」には、将来の耕作者を地図に記した「目標地図」の作成が含まれており、令和7年3月末までに各市町村が策定・公告する必要があります。



話し合いの様子

農村風景



角田市では、先行的に地域計画の策定作業が進められており、今年2月から市内全7地区で話し合いを進めています。その中で、農業のみならず地域内の様々な方々から意見を頂く必要が出てきており、更なる関係機関の連携が必須となっています。読者の皆様も、お住まいの地域で「地域計画」に関する話し合いが行われる際は、是非とも御参加をお願いします。

【地方振興事務所 農業振興部】

令和5年度宮城県総合畜産共進会
 (肉用牛の部、乳用牛の部) が開催されました

宮城県総合畜産共進会が開催され、9月8日、9日の肉用牛の部には、仙南地域から7頭が出品されました。平成29年に本県で開催された全国和牛能力共進会をきっかけに本県和牛の体型は飛躍的に改良が進み、今大会も県北部を中心にレベルの高い牛が出品されました。仙南地域は残念ながら上位に進むことが出来ませんでした。素晴らしい牛を目の当たりにし、次回大会での躍進に向け目標ができ



肉用牛の部 審査の様子



乳用牛の部 名誉賞を受賞した半澤氏 (写真左)

たと思います。9月28日に行われた乳用牛の部には仙南地域から10頭が出品されました。大会の最高賞である名誉賞・農林水産大臣賞に丸森町の有限会社半澤牧場所有「ブラメリアH1ドロシアグレイ」号が選ばれたほか、前回大会に続き大河原地区が見事に団体賞を受賞しました。

【地方振興事務所 畜産振興部】

「鳥獣被害対策専門指導員」によるイノシシ捕獲の取組

近年、野生鳥獣の増加による農作物被害が深刻化している一方、これらの野生鳥獣を捕獲できる狩猟者は減少・高齢化していることから、狩猟者の確保・育成は喫緊かつ重要な課題となっています。

大河原地方振興事務所林業振興部では、管内の農作物被害の低減に向け、有害鳥獣の捕獲を専門とする会計年度任用職員である「鳥獣被害対策専門指導員」を10名配置して



箱わなで捕獲したイノシシ



射撃訓練の様子

おり、管内の5市町(白石市、蔵王町、村田町、川崎町、丸森町)において、土日も巡回活動を行うようにシフトを組み、自らわなを設置することによるイノシシの捕獲活動を行っています。

今後も、市町・地元捕獲隊等との連携・連絡調整のもと、イノシシ捕獲に全力で取り組んでまいります。

【地方振興事務所 林業振興部】

満喫！蔵王の秋



芋煮会の様子

今年の満喫！蔵王の秋は、親子で「食べよう！登ろう！」をテーマに開催しました。
1日目の午前中は、蔵王ハーランドでのチーズづくり体験。チーズを簡単においしく作ることができ、参加者も驚いていました。午後は、蔵王自然の家において、参加者の皆さんが協力しながら芋煮を作り、蔵王特産の里いもや大根、洋梨など秋の味覚を堪能しました。



御釜の前にて

2日目は御釜・熊野岳登山。気温が低く、寒さが心配されましたが、風もなく穏やかな天気で、全員熊野岳山頂まで登頂できました。途中、お釜もはっきり見ることができ、皆さん満足していたようです。
1月には満喫！蔵王の冬があります。皆さんのご応募をお待ちしております！

【蔵王自然の家】

観光・イベントに関するお知らせ



みやぎ仙南の郷土料理である「おくすかけ」のレシピや仙南地域でおくすかけを提供している店舗を紹介します。



みやぎ蔵王山麓に所在する白石市小原温泉・鎌先温泉・白石湯沢温泉、蔵王町遠刈田温泉及び川崎町青根温泉・義々温泉の各温泉地が連携し、「みやぎ蔵王温泉郷」として一体的な情報発信や誘客の取組を行っています。



「みやぎ蔵王三十六景」とは、みやぎ蔵王を背景としたすばらしいスポットです。仙南地域の新しい観光資源として、地域振興を進めていくために、仙南2市7町の各地から選定しました。



せんなんスイーツPR
キャラクター
せんにゃん

仙南地域で愛されている「まちのお菓子屋さん」やカフェ 60 店舗を御紹介しています。
猫の神様「せんにゃん」と一緒に、スイーツ巡りをしてみてはいかがでしょうか。



ツイッター



インスタグラム

大河原地方振興事務所公式ツイッター・インスタグラム「いいっちゃね、みやぎ仙南！#んだから～」では、宮城県南地域のいいとこ情報を積極的に発信しています。



南東北3県周遊イベント「にゃにがにゃんでも食べ尽くしたい! 至福のフルーツスイーツビンゴラリー〜」が12月17日まで開催中です。

宮城・山形・福島のスイーツ店を巡り、ビンゴを達成していただくビンゴラリーで、ビンゴを達成すると、抽選で52名様に温泉宿泊券や各県の特産品などが当たります。

秋から冬にかけての旬のフルーツを使用したスイーツを、ぜひお楽しみください!



詳細はこちらから

【地方振興事務所 地方振興部】

仙南地域の郷土料理「おくずかけ」や地元のそば粉を使った「そば」、地元食材を使った特色ある「麺」など、仙南地域2市7町の「押し麺」を巡る「仙南『押し麺』キャンペーン〜仙南の特色ある『麺』を食べ尽くせ!!〜」が12月17日まで開催中です。

「押し麺」を食べるともらえるシールを集めて応募すると、抽選で147名様に温泉宿泊券や仙台弁こけしちゃんのオリジナルグッズなどの豪華賞品が当たります。

仙南地域で愛されている「麺」を、ぜひ味わってください!



詳細はこちらから

【地方振興事務所 地方振興部】



次号は3月中旬の発行予定です

【編集後記】

今号では、「秋のせんなんマルシェ in 大河原合庁」や「初めてのキャンプ体験 in 仙南」を紹介しました。冬の仙南地域はスノースポーツが盛んに行われるほか、「クリスマス」や「年越し」をテーマにした合庁マルシェも開催されます。今後も当所では、冬の仙南地域の魅力を発信し、広く知っていただけるよう取り組んでまいります。



〜ちゅわ! オヤギ仙南

読者の皆様からのご意見、ご要望をお待ちしています。下記までお気軽にお寄せください。

宮城県大河原地方振興事務所 地方振興部
〒989-1243 柴田郡大河原町字南 129-1
TEL: 0224-53-3182 (直通)
FAX: 0224-53-3076
E-mail: oksinbk2@pref.miyagi.lg.jp

HP: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/oksgsin-e/>